

広域機関システム データメンテナンス(東北東京間連系線増強(フェーズⅡ))に関する
委託の実施および契約締結について
(案)

1. 本委託の概要

電気の需給監視及び連系線運用を的確に行うため、全国電力系統における電力設備追加・変更に伴う電力系統図及び情報伝送項目等の変更を広域機関システムの監視画面等に反映することが必要である。東北東京間連系線増強に係る情報伝送項目の変更(フェーズⅠ)は、対向試験を先行するため、2025年10月8日開催の第533回理事会第3号議案にて定期メンテナンスと同時に実施済みである。今回は電力設備の運開時期に合わせた電力系統図の変更(フェーズⅡ)に対して、広域機関システムデータメンテナンスの委託を実施する。

本件の委託にあたっては、会計室の随意契約に関する調達業務フローに則り、2017年4月に締結した電力広域的運営推進機関システム開発委託に関する基本契約書に基づき、下表に示す件名にて別紙1のとおり注文書を発行し個別契約を締結する。

2. 調達方法

(1) 調達先選定：随意契約

【理由】

本業務委託は、既存機能を熟知した上で実施する必要があることから、現システムへの知見・理解があり、安定したシステム運用の継続を担保できるのは開発業務および保守業務委託先の株式会社日立製作所のみである。

よって、会計規程第23条第1項(1) 契約の性質又は目的が競争入札を許さないときに該当すると判断できるため。

(2) 調達予定先：株式会社日立製作所

3. 契約期間

契約締結日～2026年6月26日

4. 契約の公表

「会計・調達業務の細則に関する規程」第24条の規定に基づき、契約締結後、契約件名、契約先、契約締結日及び契約金額を公表する。

5. その他

(1) 秘密情報の開示 有

秘密情報の契約先への開示にあたっては「電力広域的運営推進機関システム開発委託に関する基本契約」第36条の規定に基づき、適正に管理する。

(2) 再委託 有

再委託にあたっては「電力広域的運営推進機関システム開発委託に関する基本契約」第6条の規定に基づき、指定様式の「再委託承認申請書」を受領し、内容を確認済である。

表 契約概要

件名	広域機関システム データメンテナンス(東北東京間連系線増強 (フェーズⅡ))に関する委託
目的	広域機関の定款および業務規程に則り、会員が営む電気事業に係る電気の需給の状況の監視業務を担うために、電力設備の更新計画を踏まえたメンテナンスを実施することで需給監視および連系線の運用を的確に行うもの
契約内容	要件定義、基本設計、詳細設計、製造・単体試験、組合せ・品証試験
契約先	株式会社日立製作所
契約期間	契約締結日～2026年6月26日
契約形態	委託契約 (請負)

以上

【添付資料】

- 別紙1 : 注文書「広域機関システム データメンテナンス(東北東京間連系線増強 (フェーズⅡ))に関する委託」
- 別紙2 : 仕様書「広域機関システム データメンテナンス(東北東京間連系線増強 (フェーズⅡ))に関する委託」

別紙1, 2は、情報管理規程第4条 (情報の格付の区分) の規定に基づく秘密情報に該当するため、非公表とする。